

高等小學書方手本

女子用
第一學年上乙種



K140.72

2.22

1上



高等小學書方手本

女子用第一學年上乙種

文部省

1951. 文部省寄贈

豐華原瑞穗國寶。

高乙上

祚之隆。天壤無窮。

高乙上

秋の日は山の端をさし暮れぬ間に
母に見えなん歩め我が駒。

埋火のあたりのどかにはらからの
まとおせし夜ぞ恋しかりける。

朋友仇敵利害談

五

笑歡樂富貴榮華

六

高
上

故郷の暮はしきは祖先墳墓の地にして我が幼
時嬉戯せし處なればなり。祖先幾代此處に生活し
永く此處に眠れるを思はば真心の山河も自ら情あり。

我が嬉戯せし幼時の樂しき記憶をおもひ起せば本
石亦知友の感なくんばあらず。況や父母妻子兄
弟姉妹親族故舊の我を待つあるに於てをや。

御申紙の儀承知致し早速先方へ問合の

上書方より何分の口挨拶申上げん上

智と徳とは兩つながら備へざ
るべからず。才學ありとも心下劣
にして行賤しければ人の尊敬を

受くること能はず。いかでか世を
指導するを得んや。學を修むる
ものは亦必ず其の徳を磨くべし。

舅。姑。嫂。嫁。緣。者。夫。

十三

高乙上

唱。婦。隨。貞。淑。溫。順。

十四

高乙上

矛。盾。槍。薙。刀。甲。冑。

銃。劍。空。中。飛。行。機。

對馬津輕宗谷舞

鶴敦賀浦潮斯德

英吉利。獨逸。佛蘭。

西露西亞。伊太利。

露おかぬ方もありけり夕立の空よりひるまき
武藏野の原。我がいほは松原つぎき海近く

富士の高根を軒端にぞ見る。急がずはぬれ
がらましを旅人のあとより霽る野路の村雨。

半紙半帖。扇子一對。屏風二雙。掛物三幅。木杯一組。金子壹封。證書

貳通株券參枚。手拭一筋。足袋二足。吸物椀二十人前。臺所道具一式。

資本流動。固定。生。

產。營。利。規。模。擴。張。

野卑。溫雅。寡言多。

辯沈默。應答抑揚。

巧言令色鮮し仁。君子は言に訥に
して行に敏ならんことを欲す。己の

欲せざる所人に施す勿れ。河海は細
流を擇ばず故に能く其の大を成す。

病菌傳染隔離法。

瘡消毒預防種痘。

豆腐湯。葉干。瓢。椎。

蕈。饅。饨。索。麵。蕎。麥。

兄上様には近々御来阪の由甚多
忙のことは存きども一夜泊に

ても是非清立寄下されし様
姉上様よりお勧め下さり度い

廉潔克己。忍耐謙。

三十七

高乙上

讓。況。明。嚴。格。懲。戒。

三十八

高乙上

1160.72-2.22-12

大正四年四月十四日修正印刷
大正四年三月十八日翻刻發行
大正四年三月廿六日翻刻發行



著作權所有

高等小學書方手本女子用第一學年上乙種

定價金參錢

大正四年度臨時定價 金五錢

大正四年一月二十日
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新地
右衛門町十六番地

株式會社 國定教科書共同販賣所

文部省
香川部
熊藏
大阪市南區難波普原町千八百八十八番地ノ九
大阪書籍株式會社
代表者 三木 佐助
大阪市南區難波普原町千八百八十八番地ノ九カ

發行者 兼
印刷發行所
印刷者

